

JARL

# 香川クラブ報

第 224 昭和 61 年 6 月 15 日



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

船利用研習会」を設け、4  
月約六ヶ月間にわたり講習を  
重ねることになっている。

## クラブ定例ミーティングご案内

7月の定例ミーティングを下記により開催いたしますので、クラブ員各位には、万障お繰り合わせの上、多数ご出席下さいますようお願い申し上げます。

### 記

- 1 日 時 7月6日(日) 12時30分から
- 2 場 所 [REDACTED] 新名 等(JA5MIK)方  
[REDACTED]

- 3 議 題 ○ クラブ局(JA5YDE)移動運用について
- テレコム展(QSLカード展示会)の開催準備について
- レビータ局の開設進捗状況について
- JARL '88年総会準備について

(参 考) 当日は13時から同会場において、レビータ局(JR5WL)の管理団体60年度総会及び2周年記念パーティが開催されますので、ご希望者は多数ご参加下さい。参加会費は1,000円位の予定です。

## 県支部企画によるテレコム展の開催ご案内

年間事業計画で既報のとおり、来る7月28日(月)から8月3日(日)の1週間、高松市内(宮武画廊)において、県支部企画によるQSLカードの展示会＝「テレコム展」が開かれます。この開催に当たっては、県支部よりの依頼を受け香川クラブが準備等お手伝いをする事になっていきますので、各位のご協力と多数のご参加をお願いいたします。珍しいカード等ぜひ御出品下さい。

(詳細については会長または庶務担当まで御照会下さい。また金曜日のオンエアミーティングで打合せしますので役員の方は必ず参加のほどを)

## 『クラブ局＝J A 5 Y D E＝移動運用の記』

去る6月15日(日) 09:00から18:00の間、中讀は仲多度郡満濃町＝満濃池サイドにおいて、わがクラブ局J A 5 Y D Eの移動運用を行った。

当日は、皆さんよく御存知の弘法大師築堤にかかると言われる日本一のため池、満濃池の「ユル抜き」の日で、薄日のさす堰堤には、放水の瞬間を一目見ようと近郷近在の見物人が集まり、露店が並ぶ、お巡りさんが出る、その人出実に4,000人を数えたとか。

この混雑を予想したわがスタッフは、前日夕方から神野寺の裏の特設小屋を借り受け、アンテナを展張して当日に備えた。ただ準備に熱が入り留守宅への交信(連絡)がなく心配される一幕もあったとか……。そして当日は朝から機器の設置、調整も順調に終わり早速全国向けに「C Q コール」を開始した。

この運用は、満濃池「ユル抜き」を記念し全国にPRすると共に、J C G、並びに町・村サービス、併せて瀬戸大橋アワードのカードサービスを目的に有志で企画、会長の承認を得て実施したものです。企画が的を得たというか、はたまた「瀬戸大橋博'88」のカードの魅力からか、大変なパイルとなり、オペレーターはうれしい悲鳴、休む間もなく交代で運用したが、堤防高台のシャツクから前に広がる木々の緑と満々たる湖水を眺めながら、エリアを分けて次々とコールをさばく……。かくしてアマチュア無線のダイブ味を満喫したことはいうまでもありません。『久し振りに興奮しましたナー』とは〇〇氏の弁。

交信が続くうち、正午には水門が開かれ、見物人の喚声と共に水がしぶきをあげて流れ出し、水音が遠く讃岐平野に向かって下って行った。水のセレモニーが終わると、見物人が3人5人と小屋をのぞきに来る。勿論、その際わが郷土日本一満濃池の全国向けPR交信である旨も説明する。

交信はわがクラブの会長をはじめクラブ員、あるいはローカル各局からも声がかかる。途中、稍毛(J A 5 M G)氏ご夫妻が激励に見えられ、益々力が加わりマイクに向う声もひととき高くなる……。

各地からのコールは限りなく続いたが日没を迎えて止むなく閉局、撤去となったが、まっこと後ろ髪を引かれる思いであった。

今回は人数、機材等の関係から7MHzだけの運用であったが、瀬戸大橋博のカード送付を約束した局は500局近くとなり移動運用は大成功であった。

また、今回の移動運用には地元施設の借用等についてJA5OIBさんのご協力によるところ大であったこと、アンテナ展張等の準備や運用ではJA5IQP、JA5CAU、JA5MIK各局の積極的な活動によるものであることをご報告し、移動運用の記とします。

次回には多数の方々のご参加をお願いしたいものです。

(BY JA5TFJ)

## 春のフィールドは 中津「万象園」へ

春のフィールド・ミーティングは、潮干狩りと日本庭園散策、美術観賞ということになりました。午前9時までにマルナカ国分寺店の駐車場へ各局が続々と集まり、買物などして出発の準備をしました。

途中合流のJA5MIK局と連絡をとりながら海岸寺の潮干狩り現場に到着、潮時にもよく持参した道具をもって浜に出ました。貝は小さいけれども数は十分、とりはじめると限りがありません。1時間余りで切り上げ、全員そろって食堂で昼食をとり、中津万象園へと向かいました。

中津万象園は貞享5年(1688)丸亀二代目藩主京極高豊侯により、丸亀藩中津別館として中津の海浜に築庭されたものだそうです。回遊式の大名庭園で、池畔には中二階の茶室と母屋が設けられていますが、母屋には扁額「万象園」があり、そこから万象園という名称がつけられたといわれています。

園内には当日の年月日を入れた記念撮影場があり、各局がそろって写真におさまりました。ミーティングは園内の代笠亭で行いましたが、前日には雨が降り当日の天気が心配でしたが、うす日のさす高曇りで潮干狩りも庭園散策にも最適の日よりとなりました。

園内で流れ解散し、古代イランの土器、陶器、ガラス器や中国の陶器などが展示されている陶器館を見学したり、平家建数寄屋風建築の丸亀美術館に展示されている、ミレー、ルソー、コロージャクールベなどの巨匠の絵画を観賞しました。観光コースとしては少し不便な所にある万象園ですが、県外からも大型バスやマイカーで大勢の観光客が来ており、予想以上のにぎわいを見せていました。

フィールド・ミーティングに最適だった天気も翌日には再び雨となり、私達のために特別に天気の調整をしてくれたのではないかと思われるほどでした。

参加局 JA5UY JA5AHM JA5CBF JA5DZM JA5IQP  
JA5KWFほか3名 JA5MIKと愛犬マリー JA5OIB  
JA5TFJ

### 430 MHz 帯レピータ局開設の地域指定あり

県庁の所在地であり、県内ハム人口の3分の1以上をかかえる高松市に430 MHz 帯のレピータ局がない、しかも2年後には瀬戸大橋時代を迎え、JARL総会を香川県で開催しようということになっている。このためにも是非430 MHz 帯のレピータ局を開設したいと熱望し努力してきましたが、今回、やっと香川県讃岐平野ということで指名を受けました。使用可能な周波数をさがし出すことは大変だが、何としてでも開設にこぎつけないかと思っております。そのための電測を6月29日に実施する予定です。

◎ 先号掲載の「香川マラソンコンテスト個人の部」での入賞者中に次の方がもれており、大変失礼なことをいたしました。

・ 3.5 MHz 10 W 以下電話 ① JH5PRJ 三好 美智江 さん

◎ JARL 香川クラブ総会出席者

JA5AG JA5MG JA5UY JA5AHM JA5IQP JA5KWF  
JA5KZK JA5MIK JA5PNI JA5TFJ JH5EZC  
JH5GTO JH5LYW JH5QOG JH5WMN JR5QEZ



